



「アベ政治を許さない」のプラカードを掲げる人たち＝8月30日、中国黒竜江省

中国でも8・30に呼応

黒竜江省で平和ツアー参加者

止めよう 戦争法案

「戦争法案廃案」や「安倍政権退陣」を掲

げて、1000人所以上でとりくまれた8月30日の「大行動」。フランス・パリやアメリカ・ニューヨークでも呼応した行動が行われたのに加え、ロシアと中国国境のアムール川（黒竜江）を望む中国・黒竜江省でも呼応しました。

この日、「安倍政治を許さないぞ」の唱和とともに「アベ政治を

許さない」のプラカードを掲げたのは、日中友好協会京都府連が企画した平和ツアーに参加した26人。8月27日から9月1日の日程で、旧満州（中国東北部）を軍事的に支配し、独裁的な権限を振るっていた日本の旧関東軍の侵略の足跡をたどる旅の最中でした。名古屋市から参加した西浦愛子さん（68）

の発案にツアー参加者全員が賛成し、日本から持参したプラカードを掲げました。

「ちょうど地元テレビと新聞が取材にきており、地元で放映・報道されました」と西浦さん。「帰国して、この日の行動を報じた『しんぶん赤旗』や各紙の報道をみました。全国の人々と連帯して行動できてよかった。マスメディアの中には無視する動きもあるようですが、それを乗り越えて運動は広がっていくと確信します」と話していました。